

鵬

高

岩手県立盛岡第三高等学校同窓会事務局
〒020-0114 岩手県盛岡市高松四丁目17-16
TEL 019-661-1735 FAX 019-661-1221

同窓会報 2024

●発行 令和6年9月30日



同窓会総会・懇親会のご案内

令和6年

11月16日(土) ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

総会 17:30 懇親会 18:30

会費 5,000円 (学生2,000円)

(参加の申込は本校HPよりお願いします。会費については同窓会より一部補助が出ております。)



同窓会長
藤原 誠司
(13回生)

同窓会長 就任に あたり

昨秋の総会で泉山会長からバトンを引き継ぎ、同窓会長を務めることになりました13回生の藤原誠司です。本校は1963年に開校、一昨年60周年を迎えました。私が入学したころはまだまだ新しい学校で、開校10年目で初の甲子園に出場、さわやか旋風を巻き起こしながら3回戦まで進出したことから文武両道の人気校として定着した時代でした。同窓生たちはその（さわやかな）校風を引き継ぎながら校訓の「随所為主」、「鴻鵠の志」のもと、さまざまな分野で活躍を続けてきました。今では岩手県や盛岡市の中枢に多くの同窓生がおり、地域を創る主導的な役割を果たしています。そして国内各地、海外からも活躍している方々の情報がたくさん入って来るようになりました。しかし、昨今の少子化の波は高校の在り方に大きな波紋を呼んでいます。志望者の少ない公立

高同士の合併、私立女子高の共学化、専門分野に特化した教育などが進められ、それぞれの高校の存在価値を高めなければ存続が難しい状況になってきました。本校は現在のところ学級減の対象からは外れていますが、これも時間の問題でしょう。そうした中でも本校の教育レベルを維持しながら部活動など、生徒たちが若者らしく青春を燃やす環境を作っていくためには、まもなく2万人になろうとしている同窓生たちからの支援が必要と考えます。金銭的な支援もですが、同窓生たちが地域で、全国で、世界でいきいきと活躍している姿を後輩たちに見せていくことが支援になるのです。かつて私が甲子園での活躍を見て、あこがれを持って入学したように、今の受験生は在校生の活動や卒業生たちの進路、活躍が大きな選択のポイントになっているのです。私たちは三高を卒業しましたが、大きな意味で三高の一部で有り続けるのだと思います。ですから時々母校が今、どういう状況なのか、何が行われているかにも目を向けていただきたいと思います。プレッシャーをかけるわけではありませんが保護者だけでなく、三高で学んだ同窓生たちの期待を受け止めることで指導者たちも責任を持って指導に励み、生徒たちもそれに応えながら前に進んで行くのだと思います。同窓会としても卒業生の集団というだけでなく、その役割を改めて見直し、生徒たちのためにできることを考えて実行していきたいと思います。ご協力よろしくお願いたします。



校長
木村 基

「夢を叶える学校」がさらに 進化します

この4月で校長として2年目を迎えました。来年度に向けて、盛岡三高は新たな一步を踏み出そうとしています。

令和7年度入学生より、盛岡三高は進学型単位制を導入します。進学型単位制というのは、学年制を維持しながら学校設定科目等により幅広い科目選択ができ、生徒の多様な進路希望や学習の習熟度合に応じて、きめ細やかな指導を可能とするものです。東海、関西、中国、四国地方を中心に全国的に導入が進んでおりますが、東北では仙台二華、宮城第一、山形東、米沢興譲館、酒田東、福島、安積、磐城等、関東でも浦和、水戸一、土浦一、宇都宮など、各県のトップレベルの進学校が取り入れ、成果へと結び付けております。岩手県では三高が初めての導入となり、現在、来年度入学生のカリキュラム作成等、準備を進めているところですが、今後、県内他校でも導入が進む見通しです。

導入の最大のメリットは、国による教職員定数加算です。それに伴い、2・3年生を中心に多くの「学校設定科目」が設置でき、生徒の興味関心やその科目への習熟の度合いに合わせて、自分のとりたい授業を選択し、より深く楽しい学びに向かうことができます。また、生徒

の多様な進路希望に応じた科目選択が可能になり、従来の国公立大を中心とした科目選択に加え、より高い目標（難関大や医学部医学科等）を見据えた科目選択、芸術系やスポーツ系への進学を見据えた科目選択、看護・栄養系への進学を見据えた科目選択等、これまで以上にきめ細やかで、かつ戦略的な対応が可能となります。また、学年を超えて共通で選択できる科目の設定により、異学年の生徒が互いに刺激し合って学べるようにしたり、数学や理科を中心に習熟度別授業等を取り入れ、学習進度や生徒の理解に合わせた授業クラスを編成したりします。まさに「令和の日本型学校教育の構築」が掲げる「個別最適な学び」の実現が期待されます。

本校は開校以来の校訓「随処為主」の下、主体性を第一に掲げて教育活動を行ってまいりましたが、進学型単位制の導入に伴い、生徒が自ら科目を選択することで、主体的な学びが進み、学ぶ意欲の向上にもつながると考えております。また、様々な学校設定科目を通して探究的な学びをより一層推進することができ、これからの変化の激しい時代を切り拓いていく力を育成することができます。進学型単位制は学年進行ですので、来年度入学する生徒から順次導入が進むこととなりますが、在校生にとっても、教職員定数が増えることに伴い、教科指導や部活動指導等、様々な波及効果があります。

進学型単位制の導入により、三高を「夢を叶える学校」としてより一層進化させたいと考えておりますので、今後とも同窓生の皆様のお力添えをお願いいたします。

盛岡に戻りて感謝鵬の輪

F澤 H之 (11回生)



11回生3年3組の同級生A氏は、成績優秀、品行方正(!?)、岩手県高校教員となり人事交流で赴任した隣県でスカウトされ移籍、校長2校歴任し定年した後は岩手に戻り、某予備校幹部教員、その後、前期高齢者に達しているにもかかわらず、なんと母校三高の教壇に立つことになったとのこと。そのA氏から、立派な内容は知らないから普通の一般市民として鵬同窓生の生活を書いてみろよ、と寄稿を打診され、ならば僭越ながら書かせていただくかと拙文を寄せる次第です。

私は、1976年3月に三高卒業して都内某私立大学に進学、卒業して就職先が全国転勤だったため(盆正月は帰省してましたが)生活根拠地としては盛岡から36年間離れていたところ、前年の大震災、姉の病死、会社も30年勤めたし、両親ともに要介護となって、これが潮時か、盛岡に帰れということか、と2012年3月に戻ってまいりました。

さあ、これから盛岡市民としてどう生きるべきか(!?)、それは、私の趣味であり、特技であり、生活の潤いである「酒飲み」が中心となることは自然の摂理、まず、自宅近所の酒屋さんへと足を運びました。昔の盛岡では(コンビニもなくスーパーでは酒を売ってない時代)、ほとんどの酒屋の片隅には机(テーブル)・椅子が置いてあり買った酒をそこで飲めたのですが、酒類販売規制緩和による酒屋の廃業、コンビニ化により、当該営業形態は激減、紺屋町と鉾屋町のわずか2軒となっており、我が近所のH興商店は、近所の酒蔵のお酒を中心に販売、女将さんの対応すばらしく、古飲兵衛達の人気を博しておりました。

その店は、盆正月には親父に連れられて飲んでたものの、改めて一人で「おぼんで〜す」と入った当初は少々緊張、しかし、すぐ酒飲み仲間は無事溶け込むこととなり数か月経ったある日、週に何回か顔を合わせる紳士、どこかで見た人だなあと思っていたその方から「あれ、F澤君じゃないの?、オレ三高の同級生だよ!」と言われ、顔をまじまじと拝見すると、思い出しました「おお〜、K隆君かあ!」、高校卒業以来の再会を果たしたことに気づき、それ以来、彼とはずっと飲み友継続中です。また、H興商店では、同じ町内住みの9回生Y先輩、大通りで沖縄居酒屋を営む20回生Oさんなど、鵬の先輩・後輩とも少なからず交流していたところ、圧巻は、昨年11月、48回生“鵬同窓会の星”作家のRさんと一緒に飲むという幸運に恵まれ、翌月、H興商店は惜しまれながら閉業されたので、貴重な出来事となりました。

また、5回生にして私の従兄のN先輩が、八幡町で手打ち蕎麦のお店(夜は居酒屋)をやったので、そこにも入り浸ることとなり鵬同窓生先輩後輩と交流、11回生有志の飲み会も開催、やはり3年3組同級生の成績優秀、品行方正のY氏がめでたく母校校長に就任したこともあり、飲み会は幹事会となり11回生全体同窓会をやらうと、以前の開催の幹事長から資料を受け継いでコロナ前に3回開催いたしました。そろそろ、復活開催に向けてまた幹事会(飲み会)をしなければならない頃となっています。(なお、N先輩手打ち蕎麦店は、5年前、残念ながら閉業しました。)健在なお店としては、4回生K田先輩の紺屋町の銘店でも、同級生飲み会開かせてもらってます、大先輩、頑張ってください!

ところで、私は盛岡に戻ったのが50代半ば、まだ霞を食べて生きていけない歳、飲み代も稼がねばならず、仕事しなければなりません。帰盛当初の1年数か月、某行政機関や某私立高校で嘱託職員をやりましたが、歳とって組織の新入りとなるのは何かとたいへん、盛岡復帰2年目にして、取得済資格を活かし行政書士を開業しました。しかし、同級生、後輩から仕事をいただきつつも、なかなか仕事は増えず、昔の仕事であった職業能力開発の経験を活かした仕事もやることにしました。まずは、厚生労働省委託事業の高校生への就職指導、進学校にはまわりませんが、毎年20~30校、10年間で岩手県の高校3分の2は回りました。先生とは内容打合せ以外の話はしないのですが、きっと鵬同窓生の先生とも関わったものと思います。お世話になってます、ありがとうございます!

さらに、盛岡復帰3年目、某公務員専門学校の非常勤講師募集に応募したら、見事採用!そしたら、その学校法人役員Y地氏とO川校長先生が8回生先輩でした。その専門学校では8年間講師を務めました、専門学校激戦区盛岡で少子化の波にのまれ昨年3月に閉校、校長O川先輩はその夏に病気が悪化され亡くなられ、まさに諸行無常の悲しさでありました、謹んで合掌。そういえば、11回生全体同窓会でいつも元気な姿を拝見していたT橋薫先生も、昨年、鬼籍に入られました、改めて合掌。

加えて、私生活では、子供が障害児なので盛岡復帰時に東京の支援学校から転校したのですが、学校での担任は23回生のK先生、お世話になりました。それは親子面談で何かの話で偶然わかったことでしたが、きつとお世話になった鵬同窓先生、ほかにもらっちゃったものと思っています、ありがとうございました!

一方、行政書士の活動ですが、強制入会組織の行政書士会というのがあり、会合などで同業者の方と話していた鵬同窓生であることがわかるというのもありました。温和重厚な2回生S木先輩、母校元校長Y氏の教員時代教え子25回生I氏、沿岸拠点にご活躍36回生I女史、ほかにも鵬同窓生は多々いらっちゃると聞いており、ぜひ「行政書士鵬会」を作り親睦を深めたいと秘かに思っています。

終わりに、この夏のまた貴重な出来事を紹介します。お盆の8月13日、内丸界隈の居酒屋で一杯やりながら甲子園花巻東戦をテレビ観戦していると、女子2名が入店、その方々も早速観戦の輪に入ったところ、岩手県高校野球の歴史になかなかお詳しい。なんでも高校時代に母校と花巻東が決勝を争ったとか。おつ、それは、もしかしたら三高かとお訊きすれば、はいそのとおり、お盆で帰省中、都内と千葉在住の社会人48回生のお二人、ますます話に花が咲いたことは言うまでもありません。ということで、36年ぶりに盛岡市民に復帰以来12年半、鵬同窓会の先輩、同級生、後輩と交流を深め、日々明るく楽しく生活してまいりました。もちろん、ここで書かせていただいた方以外にも、多くの鵬同窓生と接し、お世話になってまいりました、改めて、鵬同窓会の輪に、深く感謝いたしたいと思います。

2024

部活動 報告

<運動部>

陸上競技部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会

- ▼男子 400m 6位 中村聖蓮
400mR 6位 伊与久・中村・坂本・橋本
- ▼女子 走高跳 5位 橋本 恰
100m 1位 工藤玲七
200m 1位 工藤玲七
1500m 1位 滝本菜心
1500m 4位 水川月香彩
3000m 1位 水川月香彩
1600mR 3位

●第79回東北高等学校陸上競技大会

- ▼男子 400m 予選敗退 中村聖蓮
400mR 予選敗退 中村聖蓮
- ▼女子 走高跳 記録なし 橋本 恰
1500m 予選通過 滝本菜心
1500m 予選通過 水川月香彩 (決勝は棄権)

●2024岩手県陸上競技選手権大会

- ▼男子 300m 4位 中村聖蓮
200m 6位 工藤玲七
800m 1位 滝本菜心
1500m 2位 滝本菜心
5000m 1位 水川月香彩
- ▼女子 300m 2位 工藤玲七

県高校新記録

●第51回東北総合スポーツ大会陸上競技

- ▼女子 800m 5位 滝本菜心
1500m 3位 滝本菜心

●第75回岩手県高校新人陸上競技大会

- ▼男子 400mH 4位 齋藤涼平
砲丸投 4位 梅田礼司
円盤投 6位 梅田礼司
- ▼女子 100m 1位 工藤玲七
200m 1位 工藤玲七
800m 1位 滝本菜心
1500m 1位 滝本菜心
1600mR 1位

- 上中・工藤、江藤、滝本
400mH 2位 上中優奈
400mR 3位

- 及川・小田中・工藤・角田
3000m 4位 小川佳鈴
100mH 5位 小田中菜
5000mW 5位 吉田一花

- 走幅跳 5位 三上夢唯
400m 6位 江藤結遥
1500m 6位 小川佳鈴
円盤投 6位 上路華鈴
砲丸投 6位 上路華鈴
総合3位 (21年ぶり)

新体操部

●第76回盛岡市民スポーツ大会

- ▼女子 個人 高校クラス
総合 3位 工藤璃乃 4位 岩館空那
5位 澤田雪乃 6位 渡邊心愛
種目別クラブ 2位 工藤璃乃
種目別ポン 1位 岩館空那

●第76回岩手県高等学校総合体育大会

- ▼女子 団体 高校1位
(佐々木あさひ・岩館空那・工藤璃乃・澤田雪乃・渡邊心愛・柴田詩世)

●第76回岩手県高等学校総合体育大会

- ▼女子 団体 2位
(佐々木あさひ・岩館空那・工藤璃乃・澤田雪乃・渡邊心愛・柴田詩世)

●第76回岩手県高等学校総合体育大会

- ▼女子 個人総合 4位 工藤璃乃 6位 岩館空那

●第53回東北高校選手権大会

- ▼女子 団体 8位
(佐々木あさひ・岩館空那・工藤璃乃・澤田雪乃・渡邊心愛・柴田詩世)

水泳部

●令和6年度岩手県選手権水泳競技大会

- ▼男子 200m自由形 4位 小笠原暖人
400m自由形 6位 小笠原暖人
- ▼女子 100m自由形 7位 小野寺胡桃
200m自由形 5位 小野寺胡桃

- 400mリレー 6位 小野寺・菊池・山崎・赤平

- 400mリレー 8位 山崎・赤平・小野寺・菊池

●第76回岩手県高等学校総合体育大会 水泳競技 (競泳)

▼男子

- 200m自由形 4位 小笠原暖人
400m自由形 4位 小笠原暖人

- 400mリレー 7位 小笠原・川戸・皆川・山崎
800mリレー 7位 小笠原・川戸・皆川・山崎

- 400mリレー 8位 川戸・小笠原・皆川・山崎

▼女子

- 200m自由形 2位 小野寺胡桃
400m自由形 3位 小野寺胡桃

- 100m平泳ぎ 8位 赤平夕芽
400mリレー 7位 小野寺・千田・菊池・赤平

- 400mリレー 7位 山崎・赤平・小野寺・千田

- (飛込) 高飛込 1位 田島 涼
3m飛板飛込 1位 田島 涼

- 学校対抗 16点 1位 (3年連続3回目)

●第72回東北高等学校選手権水泳競技大会

▼男子

- 200m自由形 14位 小笠原暖人
400m自由形 18位 小笠原暖人

- 400mリレー 44位 小笠原・川戸・皆川・鎌田
400mリレー 46位 川戸・小笠原・皆川・山崎

▼女子

- 200m自由形 8位 小野寺胡桃
400m自由形 14位 小野寺胡桃

- 100m平泳ぎ 36位 赤平夕芽
400mリレー 31位 小野寺・千田・菊池・赤平

- 400mリレー 30位 山崎・赤平・小野寺・千田

バスケットボール部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会

バスケットボール競技

- ▼男子 4回戦 盛三 59-129 一関工 ベスト16

- ▼女子 準々決勝 盛三 64-100 一関修紅 ベスト8

バレーボール部

●令和6年度盛岡市民スポーツ大会

▼男子

- 予選グループトーナメント 2回戦 盛三 0-2 盛岡誠桜
順位決定トーナメント 4位 盛三 2-0 盛岡農業

▼女子

- 予選グループトーナメント 盛三 2-0 盛岡商業
1位順位決定トーナメント 2位 盛三 0-2 盛岡南

●第76回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技

▼男子

- 準々決勝 盛三 0-2 花巻東 ベスト8
大会優秀選手 栗澤晴也

▼女子

- 3回戦 盛三 0-2 盛岡誠桜 ベスト8
優秀選手賞 阿部花梨奈

●令和6年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会岩手県予選会

- 2回戦 盛三 0-2 盛岡クラブ ベスト8

卓球部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技

- (学校対抗) 男子 2回戦敗退、
女子 ベスト8

<個人戦ダブルス>

- ▼男子 石川友翔・小林レオ 組 ベスト8
▼女子 川田菜緒・松川裳那 組 ベスト8

<個人戦シングルス>

- ▼男子 小林レオ ベスト8 (東北選手権出場)
▼女子 川田菜緒 ベスト8 (東北選手権出場)

- 松川裳那 外下結月 3回戦敗退
小川和織 2回戦敗退

ソフトテニス部

●第34回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会

▼男子

- ダブルス 熊澤悠斗・巖木大祐 ベスト16
福地勇之介・伊藤攻輝 2回戦
伊藤守輝・中務蒼也 2回戦

▼女子

- ダブルス 田中もも・大吹 風 準優勝

*第53回ハイスクールジャパンカップソフトテニス大会2024推薦ペアとして出場権獲得、東日本ソフトテニス選手権大会岩手県代表ペアとして出場権獲得

- 八重樫依鞠・工藤咲来 2回戦

▼男子

- シングルス 伊藤 心 3回戦
福地勇之介 2回戦

▼女子

- シングルス 田中もも 優勝

*第53回ハイスクールジャパンカップソフトテニス大会2024推薦ペアとして出場権獲得

- 八重樫依鞠 2回戦
大吹 風 2回戦
工藤咲来 2回戦

●第76回岩手県高校総体ソフトテニス競技

個人戦

▼男子

- ダブルス 3回戦 伊藤 心・高橋康太
2回戦 熊澤悠斗・巖木大祐
2回戦 福地勇之介・伊藤攻輝
個人戦

▼女子

- ダブルス 5位 田中もも・大吹 風

*2024全国高校総体(長崎IH)・東北選手権大会出場

- 2回戦 八重樫依鞠・工藤咲来
2回戦 櫻田深羽・松長根深央

団体戦

- ▼男子 準々決勝 盛三 0-② 一関学院 ベスト8

▼女子

- 3回戦 盛三 1-② 一関第二 ベスト16

●第67回東北高等学校ソフトテニス選手権大会

▼女子

- ダブルス 1回戦 田中もも・大吹 風 1-④
宮城県：東北

●第53回ハイスクールジャパンカップソフトテニス大会2024

▼女子

- シングルス 田中もも 3-④ 新潟県：北越

- ダブルス 田中もも・大吹 風 3-④ 石川県：能登
0-④ 和歌山県：和歌山信愛

●令和6年度岩手県東北総スポ代表選考大会

▼女子

- シングルス 田中もも

サッカー部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技

- 3回戦 盛三 1-2 盛岡商業 ベスト16

ラグビー部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会

ラグビー競技

- 5位・7位決定戦 盛三・盛北・岩手合同
12-36 宮古・宮古商工・釜石・釜石
商工・大船渡東合同

●令和6年度全国高等学校総合体育大会 第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会岩手県大会

- 1回戦 盛三・盛北・岩手合同
12-31 宮古商工・釜石・釜石商工・大船渡東合同

ハンドボール部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会

ハンドボール競技

- ▼男子 2回戦 盛三 9-31 不来方

- ▼女子 2回戦 盛三 12-18 盛岡南
特別敢闘賞 柳村心愛

バドミントン部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会

バドミントン競技

- 団体戦 3回戦 盛三 1-3 一関第一

- ▼女子 3回戦 盛三 3-0 専大北上
個人戦

- ダブルス 1回戦 伊藤 碧・滝村大智 0-2 前沢

- シングルス 1回戦 滝村大智 0-2 専大北上
1回戦 東山潤也 0-2 前沢

- ▼女子 1回戦 細川実桜 0-2 前沢

●第69回岩手県種目別バドミントン選手権大会

個人戦

- ▼男子 ダブルス 3回戦 米倉圭弥・高見寅泰 0-2 前沢

- ▼女子 ダブルス 3回戦 細川実桜・細越くるみ 1-2 一関第二

▼男子

- シングルス 2回戦 宮原椋佑 0-2 前沢
3回戦 東山潤也 0-2 前沢

▼女子

- シングルス 3回戦 細川実桜 2-0 盛岡白百合

剣道部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会

▼男子

- 団体戦予選リーグ 盛三 4-1 遠野

- 決勝トーナメント 盛三 1-4 宮古 (ベスト8)

- 個人戦 村井俊哉 (2回戦敗退)
中村羽汰 (3回戦敗退)
田村京己 (3回戦敗退)
高橋 佑 (2回戦敗退)
田中諒哉 (3回戦敗退)
大和田俊介 (2回戦敗退)
高橋宏河 (2回戦敗退)

▼女子

- 団体戦トーナメント 盛三 0-1 盛岡北

- 個人戦 宮島 楓 (2回戦敗退) ベスト8

及川育実 (2回戦敗退)
高間木星 (3回戦敗退)
鈴木和花 (2回戦敗退)
●第56回岩手県高等学校選抜剣道大会
▼男子
団体
2回戦 宮古 5人残り 盛三 ベスト8
▼女子
団体
1回戦 一関修紅 2人残り 盛三

弓道部

●第76回盛岡市民スポーツ大会弓道競技
高校女子の部 団体 2位
盛三女子A 鈴木心優・煙山紅之葉・佐藤琴心
●第76回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技
男子の部 団体 準々決勝敗退 ベスト16
平野焯球・小野寺奏真・菊池希希・原 舜人・佐々木大翔・新沼龍彦成・館川 陽
女子の部 団体 準決勝敗退 ベスト8
中野 遥・鈴木心優・三浦遥日・煙山紅之葉・佐藤琴心・村田 葵・小澤仁奈
女子の部 個人 6位 佐藤琴心
東北選手権大会出場権獲得
●第54回東北高等学校弓道選手権大会
▼女子
個人の部 予選敗退(8射5中) 佐藤琴心

ボート部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会
▼男子
シングルスカル
2位 佐藤 連 東北大会出場権獲得
4位 鈴木健一郎
ダブルスカル
2位 盛三A (佐々木優翔・佐々木健太) 東北大会出場権獲得
4位 盛三B (齊藤日陽・若澤凜空)
総合2位
▼女子
シングルスカル 穴戸園望 棄権
ダブルスカル
5位 盛三 (館澤奈緒・木村稀純)
●第50回東北高等学校ローイング選手権大会
▼男子
シングルスカル 佐藤 連 予選敗退
ダブルスカル 準決勝進出
盛三 (佐々木優翔・佐々木健太)
●第76回岩手県民スポーツ大会ローイング競技
▼男子
シングルスカル
2位 鈴木健一郎
ダブルスカル
3位 盛三A (齊藤日陽・吉田直生)
4位 盛三B (若澤凜空・若崎顕真)
▼女子
シングルスカル 1位 館澤奈緒
ダブルスカル 1位 盛三 (木村稀純・細谷星奈)

テニス部

●第76回岩手県高等学校総合体育大会テニス競技盛岡花巻北奥合同地区予選並びに第76回盛岡市民体育大会テニス競技
▼男子
シングルス 2名 木谷 隼・柵山実輝
▼女子
シングルス 4名 千葉実紅・薄衣春香
伊藤菜央・井上莉彩
▼男子
ダブルス 1組 木谷 隼・佐藤遙汰
▼女子
ダブルス 2組 千葉実紅・薄衣春香
伊藤菜央・井上莉彩
●2024年度岩手県ジュニアテニス選手権大会
16歳以下男子シングルス
1位 木谷 隼 東北ジュニア選手権大会出場権獲得
16歳以下男子ダブルス
3位 木谷 隼・他校生とのペア
18歳以下女子シングルス
3位 千葉実紅
東北ジュニア選手権大会出場権獲得
18歳以下女子ダブルス
1位 千葉実紅・他校生とのペア 東北ジュニア選手権大会出場権獲得
井上莉彩・石田 葵 ベスト8
薄衣春香・伊藤菜央 ベスト8
●第76回岩手県高等学校総合体育大会テニス競技
▼男子
団体
SF 盛三 0-2 盛岡第四
東北大会第2代表決定戦
盛三 0-2 盛岡第四 (規定) 3位
▼女子
団体
F 盛三 0-2 白百合
東北大会第2代表決定戦
盛三 2-0 盛岡第一 (規定)
準優勝 東北大会出場権獲得
▼男子
シングルス
3位 木谷 隼 準決勝敗退 東北大会出場権獲得
▼男子
ダブルス 木谷 隼・佐藤遙汰 ベスト8
▼女子
シングルス
伊藤菜央 1回戦敗退

井上莉彩 2回戦敗退
薄衣春香 1回戦敗退
千葉実紅 ベスト8
▼女子
ダブルス
3位 千葉実紅・薄衣春香 準決勝敗退
伊藤菜央・井上莉彩 1R敗退 ベスト8

●第65回東北高等学校テニス選手権大会
▼女子
団体
1回戦 盛三 0-2 磐城 (福島)
▼男子
個人
1回戦 木谷 隼 1-6 日大山形 (山形)
▼男子
木谷 隼 予選リーグ3位 (1勝2敗)
順位決定戦怪我のため棄権
●第19回岩手県民テニス大会 (少年の部)
▼男子
シングルス 6位 柵山実輝
▼女子
シングルス 5位 井上莉彩
●岩手チャレンジーズ2024 (ダブルス)
▼男子
ダブルス 準優勝 木谷 隼・佐藤遙汰
▼女子
ダブルス 3位 井上莉彩・石田 葵
●東北ジュニアテニス大会 (全日本ジュニア東北予選)
U16男子シングルス
木谷 隼 2回戦敗退 ベスト16
U16男子ダブルス
4位 木谷 隼・他校生とのペア
U18女子シングルス 千葉実紅 1回戦敗退
U18女子ダブルス
千葉実紅・他校生とのペア 1回戦敗退
●夏季ジュニアトーナメントU17
▼男子 木谷 隼 準優勝
柵山実輝 7位
▼女子 井上莉彩 8位

空手道部

●第54回岩手県空手道選手権大会
▼女子
団体組手 3位
吉田美桜・松草ころこ・山崎ひな・
ラーマンアリナ・冠 美世
▼女子
個人形 初戦敗退
吉田美桜・山崎ひな・ラーマンアリナ・
冠 美世・新沼心優・櫻井宇実
準々決勝敗退 松草ころこ
▼男子 個人形 初戦敗退 藤村亮太郎
個人組手 1回戦敗退
吉田美桜・松草ころこ・ラーマンアリナ・
新沼心優・櫻井宇実
2回戦敗退 山崎ひな・冠 美世
▼男子
個人組手 1回戦敗退 藤村亮太郎
●第75回岩手県高等学校総合体育大会空手道競技
▼女子
団体組手 3位
吉田美桜・松草ころこ・山崎ひな・
冠 美世・新沼心優
個人形 予選敗退
吉田美桜・松草ころこ・山崎ひな・櫻井宇実
▼女子
個人組手 初戦敗退
吉田美桜・松草ころこ・山崎ひな・
ラーマンアリナ
▼男子
個人形 予選敗退 藤村亮太郎
個人組手 1回戦敗退 藤村亮太郎

野球部

●第71回春季東北地区高等学校野球岩手県大会盛岡地区予選
決勝 盛三 4-3 盛岡誠桜
→県大会出場 (盛岡地区第1代表)
●第71回春季東北地区高等学校野球岩手県大会
2回戦 盛三 1-2 盛岡大附
●第106回全国高等学校野球選手権岩手大会
3回戦 盛三 0-9 一関学院 (7C)
●第77回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会盛岡地区予選
敗者復活代表決定戦
盛三 7-4 盛岡商業 →県大会出場
●第77回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会
1回戦 盛三 3-4 盛岡商業

<文化部>

書道部

●第28回全日本高等学校書道コンクール (半紙の部)
準大賞 (準道因法師碑賞) 千葉椋佳
全日本高等学校書道教育研究会賞
(乙瑛碑) 鈴木堅斗 (礼器碑) 齋藤心乃
(黄庭堅) 沼田優唯 (傅山) 菊地萌伽
優秀賞 押切知佐子 坂井咲希 角掛那緒
田畑舞桜 及川結月
優良賞 山根佳歩 小林愛実 川又陽奈望
川又 重 高橋日菜 佐々木あこ
前川 葵 佐藤遥弥 平松莉歩
団体賞 努力校
●第19回岩手日報高校書展 (令和6年)

優秀賞 田畑舞桜
秀逸賞 菊池萌伽
●第25回高校生国際美術展
書の部
佳作 坂井咲希 鈴木堅斗 佐々木あこ
高橋日菜 田畑舞桜 沼田優唯
根城心菜
●2024年産経ジュニア書道コンクール
高校生A部門
奨励賞 佐々木あこ
秀逸賞 鈴木堅斗 千葉椋佳

音楽部

●令和6年度第76回全日本合唱コンクール岩手県大会
銀賞

吹奏楽部

●第62回岩手県吹奏楽コンクール
高等学校の部 金賞
●第48回全国高等学校総合文化祭
清流の国ぎふ総文2024 吹奏楽部門
出場

演劇部

●令和6年度岩手県高等学校文化連盟演劇専門部 県北・北盛岡地区発表会 兼 第78回県北・北盛岡ブロック高校演劇研究発表会 (盛岡地区78回・県北地区44回)
上演3「夢待宵 (吉田空真 生徒創作)
優秀賞

文芸部

●令和6年度岩手県高校生文芸コンクール
[詩部門]
優良賞 三浦大和
入選 酒井柚葉・佐藤麻尋
[児童文学部門]
優良賞 田島颯大
[戯曲部門]
最優秀賞 佐々木那奈
優秀賞 小野光璃
優良賞 吉田空真
入選 三浦大和
[短歌部門]
優秀賞 高橋あおい
入選 佐々木俊輔 千葉稜真 水川月香彩
大川悠花 小澤仁奈 川又陽奈望
齊藤日陽 菅原菜央 田島颯大
大鹿倫太郎 多田璃香
[俳句部門]
優良賞 高橋あおい
入選 小野光璃 佐藤麻尋 瀬川健太郎
工藤咲来 林 迅矢 窪田 明
佐々木はな 高橋ころこ 根城心菜
吉田朱里
[随筆部門]
優秀賞 小野光璃 窪田 明
入選 熊谷惇希
[文芸評論部門]
最優秀賞 田島颯大
[小説部門]
優秀賞 小野光璃 田島颯大 (かがわ総文祭2025出場決定)
優良賞 三上峻平 佐藤麻尋
入選 熊谷惇希 大川悠花 鈴木登陽
小泉大和 菅原菜央 山根雅雪
[文芸部誌部門]
最優秀賞 『黎』第24号 (かがわ総文祭2025出場決定)
●第9回高校生万葉短歌バトルin高岡
団体戦
盛三 (小泉大和、嶋 瞳、大川悠花) ベスト8
1回戦
盛三 1-2 高田 (三重)
個人戦
角川『短歌』編集部賞 (最優秀作品賞)
小泉大和

写真部

●第15回夏季写真コンテスト
優秀賞「癒されたかい?」 平松莉歩
優良賞「人生を背負う」 佐々木幸

華道部

●第77回岩手芸術祭華道展出版
澤口姫渚 昆野真子 石亀有桜
吉田朱里 高橋心桜 元木詩夏

その他

●2024年いわて高校生学び応援プロジェクト
探究活動・課題研究コンクール
優秀賞「地球と健康を救え!!」 田畑舞桜
～酵素の力を使って～
●第48回全国高等学校総合文化祭
清流の国ぎふ総文2024 自然科学部門
物理・化学分野 出場
優秀賞「地球と健康を救え!!」 田畑舞桜
～酵素の力を使って～

視聴覚委員会

●第71回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会
アナウンス部門 入選 堰代杏梨
ラジオドキュメント部門
優良賞「授業短し起きろよ乙女」
テレビドキュメント部門 優良賞「染」
●第71回NHK杯全国高校放送コンテスト
ラジオドキュメント部門
準々決勝「授業短し起きろよ乙女」
テレビドキュメント部門 準々決勝「染」

母校支援 寄付のお礼

平成25年から始まりました母校支援の寄附ですが、毎年多くの皆様から多大なご支援をいただき感謝に堪えません。寄付金は一口2000円ですが、多口のご寄付が非常に多く皆様の母校への愛情の深さを強く感じます。そのご寄付は周年行事のための貴重な積立金になりますし、在校生へは部活動特別振興費に50万円を補助して活躍する部の大会出場などの支援に使わせていただいております。昨年度は文化部活動用のブルーヒーターを購入しました。同窓会費は在校生の数に比例しますので今後、生徒数が減少して会費が集まらなくなると、同窓生からの寄付が非常に大きな役割を果たすこととなります。何卒、今後も生徒たちのため、そして母校の発展の為ご支援よろしく願いいたします。

同窓会長 藤原 誠司

同窓会役員名簿

会 長	藤原 誠司 (13回生)
副 会 長	滝村 民明 (1回生) 山内 隆文 (5回生) 後藤 良平 (14回生)
理 事	泉山 良男 (2回生) 横澤 忠 (2回生) 小綿 彰 (7回生) 藤原 誠徳 (9回生) 村田 達彦 (13回生) 佐々木 淳 (14回生) 及川 正樹 (15回生) 伊勢 志穂 (16回生) 佐藤 直 (16回生) 高橋 貞勝 (20回生) 小笠原啓助 (21回生) 馬場 暁彦 (24回生) 高橋 政喜 (25回生) 佐々木恵子 (25回生) 邊 明進 (31回生) 坂東 学 (33回生) 深田 真弓 (40回生) 豊川美穂子 (40回生)
監 事	藤田 光孝 (3回生) 阿部 由章 (5回生)
顧 問	木村 基 (校長)
関東支部会長	後藤 良平 (14回生)
事務局 長	佐藤 義之 (32回生)
事務局次長	小原 謙一 (25回生)
事務局員	阿部 淳 (11回生) 柴田 良範 (14回生) 中館 豊 (15回生) 清川 義彦 (17回生) 熊谷 和幸 (23回生) 塚田美和子 (27回生) 山下 佳子 (28回生) 米沢 崇史 (33回生) 吉田 哲郎 (34回生) 齊藤 芳朋 (35回生) 高橋麻美子 (36回生) 及川 敏生 (41回生) 野寄 友則 (41回生) 佐藤 柚子 (48回生)

盛岡三高同窓会ゴルフコンペ参加者募集

毎年夏、同窓生有志により14回にわたり細々と開催していましたゴルフコンペを次回から規模を拡大したいと考えております。回生ごとの同期会を兼ねて参加しているグループもありますが、個人参加もOKです。開催日は8月11日の山の日。参加人数を把握するため後程キャンセルしても結構ですので参加のご意志を早めに表明していただければ助かります。参加者には開催場所が決定次第直接ご連絡いたします。

今年は11回生から33回生まで27名の参加でした。

次回開催日：令和7年8月11日（祝）

参加会費は3000円 プレーフィーは個人支払い。開催場所は決定次第ご連絡いたします。参加ご希望の方は同窓会長藤原までご連絡下さい。

TEL：090-8424-5912

事務局より

日頃より、会員の皆様には同窓会活動に対しご理解とご支援を頂き大変ありがとうございます。

今年度も株式会社サラト協力を得て会報を発送しております。住所変更がございましたら「住所変更のご連絡方法」をご参照のうえ、ご一報をお願いします。

住所変更のご連絡方法

住所等の変更があった場合は盛岡三高ホームページのフォームによりご連絡いただくようお願いいたします。

手順 1 ホームページトップから「PTA・同窓会」をクリック

手順 2 鵬同窓会の「住所変更の連絡について」をクリック

手順 3 鵬同窓会代表メールアドレスをクリック

手順 4 内容を打ち込み「送信」をクリック

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

OB会だより

「盛岡三高 鵬同窓会 関東支部」を紹介します。

鵬同窓会関東支部は、関東在住の有志によって運営されています。1回生(77歳)から、59回生(18歳)まで、世代を越えての気軽な集まりです。

2024年2月24日(土)には、「関東支部総会・懇親会」を開催し、60名の参加がありました。母校の木村基校長先生や塚田美和子先生、新同窓会長の藤原誠司さんにも駆けつけていただき、盛岡三高の「いま」をうかがいました。応援団OBの加藤隆芳さん先導のエールや、参加者全員での校歌斉唱は心に染みました。

また「関東支部新人歓迎会」を6月16日(日)に開催し、飲茶ランチをいただきながら、59回生4名を含む21名と楽しく交流ができました。



▲29回生 加藤隆芳さん



2024.2.24 東京グリーンパレスホテル
関東支部総会・懇親会

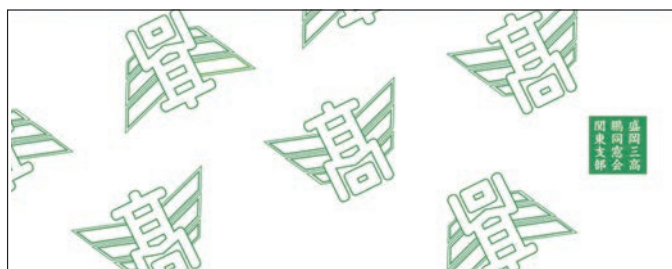


2024.6.16 新宿アイランドタワー
関東支部新人歓迎会

関東支部では、定例幹事会、ゴルフや音楽などのさまざまな部会の活動も行っております。オンラインなどで、全国の同窓生との交流も盛んです。ホームページ、Facebook、Xでもお知らせしていますので、登録してぜひご参加ください。



2024.2.24 音楽部会



関東支部オリジナル手ぬぐい



2024.8.11 ゴルフ部会・鵬盛岡会合同コンベンション

盛岡三高鵬同窓会関東支部ホームページ
オフィシャルサイト：<http://moriokasankou.com>

お問い合わせ：関東支部事務局 ootorikantou@gmail.com
電話 090-3237-8108(山脇(15回生))

X：鵬同窓会関東支部公式 @ootori_kantou

Facebook：盛岡三高鵬同窓会(非公開グループ) <https://www.facebook.com/groups/moriokasanko.otori/>

関東支部総会・懇親会の予定

日時：2025年2月1日(土) 16時～
場所：東京グリーンパレスホテル(麹町)
※開催は都合により変更される場合があります。

全国の鵬同窓生が、ご自身の活動や他の同窓生の活躍などをアップしています。
総会やイベントの告知もしています。ぜひ、登録してください！

【学校ホームページお知らせ】

生徒の活動等詳しくはHPをご覧ください。
<http://www2.iwate-ed.jp/mo3-h/>

「note」で日々の三高の様子を発信しています。
QRコードまたは公式Webサイト上のリンクからぜひご覧ください。

